

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	水分野の国際協力手法に関する調査研究事業	事業開始年度	平成19年度			作成責任者
担当部局庁	国立保健医療科学院	担当課室	総務部会計課			課長 矢作 弘
会計区分	一般会計	上位政策	外務省: 水と衛生に関する拡大パートナーシップ・イニシアティブ等			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	平成18年3月厚生労働省の「水道分野の総合援助手法に関する検討報告」において、水道分野の国際協力において公衆衛生施策等との連携を図ることとされている。			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際的にも公衆衛生上の大きな課題である水分野の新しい国際協力手法(総合援助手法-公衆衛生施策との連携や運営管理体制構築に関する援助等)について調査研究を行い、水分野の国際協力の有効性を評価すると共に、その成果を広める調査研究を実施する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	水分野の新しい国際協力手法について調査研究を行い、水分野の国際協力の有効性を評価すると共に、その成果を広める調査研究事業を実施し、水分野の国際協力の一層の推進を図る。JICA専門家等として関わってきた水道、水の衛生分野における国際協力や、WHO(国際保健機関)研究協力センターとしての活動などに関連して、文献調査や情報交換を行い、今後の国際協力のあり方を提案する。					
実施状況	国際協力手法に関する調査研究、年1~数回のワークショップ等普及啓発活動の実施および協力、DVDによる普及啓発活動、ホームページ等を通じた研究成果(ガイドライン等)の普及活動を行った。また、「チーム水・日本水の安全性向上国際プログラム」を立ち上げ、村落開発のための水安全・衛生健康推進パッケージの実施への情報提供、海外の水の安全推進拠点への情報提供等を行った。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	2	1	1	1	1
	執行額	2	1	1		
	執行率	100%	100%	100%		
	総事業費(執行ベース)	2	1	1		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	本調査事業の実施に必要な印刷製本や翻訳等雑役務費に支出している。				
	見直しの余地	文献収集した資料は研究情報センターに登録し、広い活用を図るなどしており、有効に活用されていると考えられる。				
チーム監視の効率化	一部改善(事業を一部見直し、概算要求に反映) 執行の観点からは概ね妥当であるが、真に必要な研究費の精査を行い、効率的な執行に努めること。					
補記						

国立保健医療科学院

1百万円

〔水分野の国際協力手法に関する調査研究〕



【随意契

A.民間企業(契約3件)

0.4百万円

〔印刷製本等〕

うち事務費0.6百万円

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。使途と費目の  
 双方で実情が分かるように  
 記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

水分野の国際協力手法に関する調査研究事業

A. 民間企業(3件)

(単位:円)

順位	金額	支出先	契約内容
1	379,312	(株)サンワ	印刷製本
2	39,900	(有)正陽印刷	書籍コピー
3	8,500	(株)ドルフィン	英文校閲